

## 5月7日：大型株が牽引しVN指数は4日続伸

VN指数は13.59ポイント(1.78%)上昇し796.54ポイントで木曜日の取引を終えた。

水曜日に6兆ドンの出来高を伴って2.41%の上昇を記録していた後に、VN指数は力強い上昇を続けた。出来高は4.3兆ドンで先月の平均よりもわずかに高かった。

ホーチミン取引所では、215銘柄が上昇し130銘柄が下落した。VN30指数では1.93%上昇し26銘柄が上昇した。

VN指数に最も寄与したのは国営銀行3行とサイゴンビール(SAB)であった。SABは7%高となった。

3行の上昇でVN指数を3.45ポイント押し上げた。BIDV銀行(BID)は4.3%高、ベトナムバンク(VCB)は3.1%高、ベティンバンク(CTG)は1%高となった。

ビンググループ(VIC)、ビンホームズ(VHM)はそれぞれ1.1%、0.9%高となったが、ビンコムリテール(VRE)は0.8%安となった。

その他大きく上昇したのは、ホアファットグループ(HPG)が6.3%高、コテコンズ建設(CTD)は2.8%高、ベトナムジェット航空(VJC)も2.8%高、VPバンク(VPB)は2.6%高となった。

石油ガスセクターもわずかに上昇、ペトロベトナムガス(GAS)、ペトロリメックス(PLX)はそれぞれ0.1%、0.2%高となった。ペトロベトナムパワーは(POW\_は2.5%高であった。

一方、FLCファロス建設(ROS)は1.1%安、HDバンク(HDB)は0.5%安、ROSはストップ安とストップ高を繰り返す最もボラタイルな株となっている。

一方、ハノイ取引所のHNX指数は1.55%上昇し、UPCoM指数は0.06%高となった。

外国人投資家の売り越し基調は変わらず、1170億ドンを売り越した。



## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。